

共用品推進機構だより 2018年06月15日(10)

目次

(31) 共用品推進機構関連記事

▽「ブログを更新しました！」

(32) 賛助会員ニュース

▽「日本おもちゃ大賞2018 共遊玩具部門 入賞作品紹介」

(33) 各種催しとお知らせ

▽「『世界のバリアフリー児童図書展 in 女子美
ーIBBY 選定バリアフリー児童図書2017ー』開催のお知らせ」

(34) 新刊紹介

▽『発達障害を生きる』

▽『大きな字でわかりやすいiPad超入門 改訂2版』

▽『「コミュ障」の社会学』

▽『発達障害と仕事 発達障害者の自立・就労を支援する本』

▽『知的障害のある子を育てた母の障害観 ICFによる質的分析から』

▽『スクールカウンセリングと発達支援 改訂版』

▽『特別支援教育ですぐに役立つ！ICT活用法

ソフトバンクによるモバイル端末活用研究

「魔法のプロジェクト」の選りすぐり実践27』

▽『エピソードで学ぶ子どもの発達と保護者支援

発達障害・家族システム・障害受容から考える』

▽『気になる子の「できる」を増やすポジティブ支援

ABCフレームでわかる！ 幼児編』

(31) 共用品推進機構関連記事

▼「ブログを更新しました！」

- ・ 第 58 回日本リウマチ友の会 全国大会に参加
- ・ 水木しげるロード（鳥取県・境港市）、米子市観光
- ・ 岡山県立西大寺高校の生徒に授業

共用品ニュース（ブログ） <http://www.kyoyohin-news.org/>

共用品推進機構公式 Facebook <https://www.facebook.com/kyoyohin/>

(32) 賛助会員ニュース

▼「日本おもちゃ大賞 2018 共遊玩具部門 入賞作品紹介」

多くみなさまに、おもちゃを「知ってもらおう」「楽しんでもらおう」と創設されたおもちゃ大賞は、今回で 11 回目を迎えます。応募総数 46 社 316 商品の中から、プロの目による厳しい審査を経て勝ち残ってきたおもちゃを紹介します。

【共遊玩具部門 大賞】

「トミカ 4D / (株) タカラトミー」

車の形状をさわって知ることができるだけでなく、車の動きによって変化する実車の音と振動を耳と手で感じながら、目の見えない子どもたちも臨場感のある手転がし遊びを存分に楽しめる点が高く評価されました。

【共遊玩具部門 優秀賞】

「かまどでやこう ジャムおじさんのやきたてパン工場 / (株) セガトイズ」

ストーリー性のある音声と効果音で「お店屋さんごっこ」や「かまどでパンを焼く」等の疑似体験ができ、アンパンマンミュージアムで実際に売られているパンをはっきりした形状で再現したパーツには程よい重みもあり、手触りでも非常に扱いやすく、目の見えない子どもたちも安心して存分に楽しめる点が評価されました。

「マイルームロビ／（株）タカラトミー」

周囲の環境に応じたおしゃべりをするので、明暗や人の動き、テレビリモコンの四色ボタンなどの視覚的情報をロビの声で楽しく知ることができ、また初期設定を含むすべての操作を視力を使わずにできる点、目の見えない人も読むことのできる取扱説明書が公開されている点も評価されました。

「たのしく学んでみらいがひらく

ドラえもんステップアップパソコン／（株）バンダイ」

おもちゃから出る音声の内容をすべて字幕と画像で知ることができ、音量調整が手元で非常に簡単に操作にできる点、現在の音量が目で見ても楽しくわかるように工夫されている点が評価されました。

「磁石でパチッと！ひらめきキューブ

アンパンマンごうセット／（株）バンダイ」

ピース同士が面を選ばずに磁石の力でくっつき合うため、手探りで遊んでも崩れにくく通常であれば不安定で触ることの難しい形の立体も好きなように組み立てて、触覚で確認することのできる新しい喜びをもたらすおもちゃである点が評価されました。

日本おもちゃ大賞・日本玩具協会

<http://www.toys.or.jp/award/>

日本おもちゃ大賞・日本玩具協会（受賞作品の詳細）（PDF）

<http://www.toys.or.jp/award/pdf/award2018.pdf>

(33) 各種催しとお知らせ

▼ 『『世界のバリアフリー児童図書展 in 女子美

ーIBBY 選定バリアフリー児童図書 2017ー』開催のお知らせ」

ヒーリング表現領域研究室は日本国際児童図書評議会（JBBY）との共催で

「世界のバリアフリー児童図書展 in 女子美-IBBY 選定バリアフリー児童図書 2017-」を開催します。

ヒーリング表現領域とメディア表現領域の学生たちが本当の意味での障害とは？と考え、地域や周辺の皆さんを中心により多くの人々に絵本を通してバリアフリーを広めようと、この展覧会を企画制作しています。おいでいただいた皆さんには楽しくいろいろな絵本にふれ、その工夫や世界に驚きを感じてもらえるように準備をしています。

併催：女子美術大学ヒーリング表現領域・アートプロデュース表現領域

学生作品「見えない子どもたちがはじめて出会う絵本展」

主催：女子美術大学ヒーリング表現領域研究室

共催：一般社団法人日本国際児童図書評議会（JBBY）

日時：2018年6月15日（金）～27日（水） 10：00～17：00

休廊6月17日（日）、24日（日）

関連イベント：

[攪上久子氏（JBBY 世界のバリアフリー児童図書展実行委員長）によるブックトーク]

2018年6月16日（土）10：00～10：30

[併催展の絵本を制作した学部4年生によるギャラリートーク]

2018年6月16日（土）10：30～11：00

会場：女子美術大学杉並キャンパス 1号館 1階 女子美ガレリアニケ

アクセス：〒166-8538 東京都杉並区和田 1-49-8

女子美術大学杉並キャンパス

東京メトロ丸ノ内線東高円寺駅下車徒歩8分

URL：<http://joshibinike.tumblr.com/>

参加費：無料（申し込み不要）

【同時開催】

アートで体を動かそう！ 世界がひっくり返る次世代ユニバーサルアート

日時：6月16日（土）14：00～16：00 （開場 13：30）

会場：女子美術大学杉並キャンパス 7号館 1階 7101 教室

お問い合わせ先

女子美術大学杉並キャンパスヒーリング表現領域研究室

担当：横山純子

Tel：03-5340-4637 Email：bf-ehon@joshibi-healing.net

URL : <http://joshihi-healing.net/>

(34) 新刊紹介

▼『発達障害を生きる』

発達障害の当事者に世界はどう見えているのか？近年、注目を集める発達障害の知られざる実態を、科学的知見と当事者たちの声を通して紹介する。

NHK スペシャル放送をもとに書籍化。

著：NHK スペシャル取材班

発行：集英社

本体価格：1200 円（税別）

ISBN : 978-4-08-775437-7

▼『大きな字でわかりやすい iPad 超入門 改訂 2 版』

文字を入力する、インターネットや写真・動画を楽しむ、メールを使いこなすなど、iPad でできることをわかりやすく解説。iPadPro、Air/Air2、mini2 /3/4、iPad（第 5/6 世代）対応。

著：リンクアップ

発行：技術評論社

本体価格：1300 円（税別）

ISBN : 978-4-7741-9691-6

▼『「コミュ障」の社会学』

空気を読むのが苦手でも、人とつながって生きていける一。自身も不登校経験を持つ著者が、不登校やひきこもりに寄り添いながら、学校や職場を支配する「コミュニケーション至上主義」の背景を明らかにする。

著：貴戸理恵（きど・りえ）

発行：青土社

本体価格：1800 円（税別）

ISBN : 978-4-7917-7062-5

▼『発達障害と仕事 発達障害者の自立・就労を支援する本』

特集では、障害者雇用の最前線である特例子会社と、8社の取り組みをレポートする。ほか、国立職業リハビリテーションセンター訪問、就労成功実例インタビュー、改正障害者雇用促進法 Q&A なども収録。

編：発達障害者の自立・就労を支援する会

編集協力：宮尾益知（みやお・ますとも）

発行：河出書房新社

本体価格：1300 円（税別）

ISBN：978-4-309-24858-5

▼『知的障害のある子を育てた母の障害観 ICF による質的分析から』

社会に根付いた「かわいそうな障害者を命がけで守るべき母親像」を糾弾する「脱家族」の主張。脱家族論に対する母親たちの違和感を「ICF（国際生活機能分類）と社会モデル」の相克と重ねて明らかにする。

著：下尾直子（しもお・なおこ）

発行：生活書院

本体価格：3200 円（税別）

ISBN：978-4-86500-079-5

▼『スクールカウンセリングと発達支援 改訂版』

スクールカウンセリングの概念やスキルのみならず、不登校やひきこもりはもちろん発達障害、精神病理など発達支援に欠かせない、発達と臨床に関する内容を詳解。心理資格を目指す学生はもちろん、現職にも有益な知識が満載。

編：宮川充司（みやかわ・じゅうじ）津村俊充（つむら・としみつ）

発行：ナカニシヤ出版

本体価格：2400 円（税別）

ISBN：978-4-7795-1178-3

▼『特別支援教育ですぐに役立つ！ICT 活用法

ソフトバンクによるモバイル端末活用研究

「魔法のプロジェクト」の選りすぐり実践 27』

特別支援教育現場において、ICTを指導・支援に生かすノウハウを事例とともに紹介する。通常の方法では学びにくい子どもが自分なりの学び方を見つけ、将来も役に立つICTの活用法が満載。

監修：佐藤里美（さとう・さとみ）

発行：学研プラス

本体価格：1800円（税別）

ISBN：978-4-05-800921-5

▼『エピソードで学ぶ子どもの発達と保護者支援

発達障害・家族システム・障害受容から考える』

保育士に求められる保護者支援で大切にしたいことは何か。発達障害、虐待など、子育てに関する課題意識を保護者と共有し上手に役割分担していくためのヒントを、豊富なエピソードを交えてわかりやすく描く。

著：玉井邦夫（たまい・くにお）

発行：明石書店

本体価格：1600円（税別）

ISBN：978-4-7503-4673-1

▼『気になる子の「できる」を増やすポジティブ支援

ABCフレームでわかる！ 幼児編』

発達障害や気になる子の「よいところ」や「できていること」を見つけていくポジティブ支援。子どもへの対応を原因・行動・結果に分けて考えるABCフレームを使った支援の方法を、園における場面別に解説する。

著：前田卿子（まえだ・けいこ）

発行：エンパワメント研究所

本体価格：1300円（税別）

ISBN：978-4-907576-49-3

（編集後記）

6月10日（日）、当機構長谷川三枝子評議員が会長を務める「（一社）日本リウマチ友の会」の全国大会が、鳥取県米子市で開催されました。年に一度行われるこの会に、共用品推進機構から2名がボランティアとして参加し、

受付と写真撮影を担当しました。

この会はリウマチ患者やその家族の方が会員で、全国大会の開催地は、各支部が持ち回りで担当しているそうです。「この大会に参加して、近くを観光するのが楽しみ」とおっしゃる方もいました。ある会員の方は、自分ひとりだと、一人の先生のこと、自分の治療のことしか分からないが、この会に加入していると、様々な症状や、最新の治療のことがわかるので助かるとおっしゃっていました。

ある疾患の患者さんが数百人集まっているのに、この大会の明るく華やかなこと。この会の会長をはじめ、皆様のこれまでのご尽力が伺えました。

(金丸淳子)

共用品推進機構公式サイト <http://www.kyoyohin.org/>

共用品ニュース (ブログ) <http://www.kyoyohin-news.org/>

共用品推進機構公式 Facebook <https://www.facebook.com/kyoyohin/>